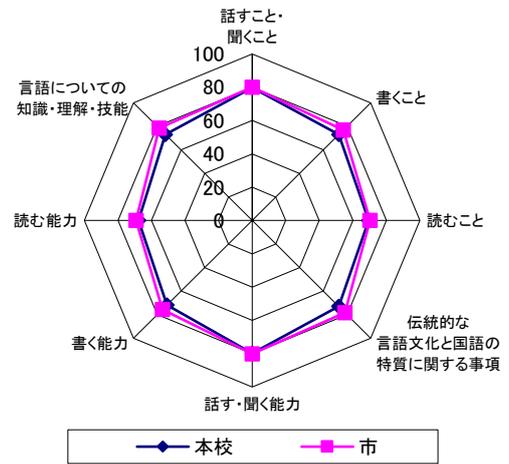


宇都宮市立鬼怒中学校 第3学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	79.8	80.1	77.9
	書くこと	73.1	76.8	65.3
	読むこと	69.5	70.3	66.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.0	78.3	74.3
観点別	話す・聞く能力	79.8	80.1	77.9
	書く能力	71.8	75.6	64.2
	読む能力	67.7	69.2	65.4
	言語についての知識・理解・技能	73.1	78.4	73.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●全体としては市の平均からやや下回っている。 ○意見の述べ方の共通する点を聞き取る設問では、市の平均を4ポイント以上上回った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の平均をやや下回っているが、参考値は超えている。今後の向上を図るために、授業の中で話し合い活動や、発表の場を増やしてい。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●市の平均から4ポイント以上下回っている。 ○自分の考えを明確に書く設問と自分の考えの理由を書く設問では、正答率が85パーセントを超えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書くことに関しては、長い文章を書く事への抵抗を減らすために、作文を書く時間を増やす必要がある。 ・言葉の数を増やすために辞書を使った調べ学習を取り入れる。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ●市の平均から1.5ポイント下回っている。 ○文章の構成や展開、表現の特徴を捉える設問においては、正答率が市の平均を超えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、登場人物の心情などについて細かく授業で取り上げる。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ●市の平均を5ポイント以上下回っている。 ○歴史的仮名遣いに関する設問では、正答率が90パーセントを超えていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習や語句調べの時間を多くし、基礎基本の定着を図る。